

経営トップセミナー

# 高い目標に挑戦を

ベンチャー・リンク

「ベンチャー・リンク」を開き、業界などから約100人が出席、消費の二極化、所得の二極化時代の経営戦略について解説、所得の二極化や人口構造、世帯構造の変化に加え、経済成長の鈍化や消費の成熟化などを熟知して新しい時代の経営を考える必要があることを解説した。

同日は、増本岳氏(同社代表取締役副社長)が消費の二極化、所得の二極化について学んだセミナー福岡市のハイアット・リージェンシー・福岡で



経営戦略について学んだセミナー福岡市のハイアット・リージェンシー・福岡で

## かごしまデザインコンペ2006

### 新たな“和空間”提案

県内企業の商品化に向けた新たなデザイン作品等を展示・紹介する「かごしまデザインコンペ2006」が17日から3日間、鹿児島市のかごしま県民交流センターで開かれた。



関係者によるテープカット。鹿児島市の県民交流センターで

製品につながる県内企業の商品デザインの応募作品や開発商品を多数展示。企業課題部門の一般応募では、薩摩ガラス工芸(株)の商品パッケージをデザインした船形デザイン(霧島市)の作品が大賞に選

は、建築設計や建築業、量産型など構成する「e-和空間研究会」(会長・田畑隆樹建築工房代表)の開発作品も展示。芭蕉細工を主体とした茶室をメインに、和紙照明や和風びょうぶ等による癒しの和空間を提案し、来場者の関心を集めた。

このほか、「地域デザイン・ブランドの構築と展開」と題したセミナー等も行われた。

テレビ講座は、受講者の雇用保険加入者に限り、3月6日まで「助成金認定申請書」を提出すれば事業主に半額助成される「建設教育訓練助成金」制度があるほか、過去に1級土木士講座を受講し、今回1級舗装技師に合格した受講生は、利用した講義を取り入れ、独自のサイクル学習の実施により、1級土木士科目で88・3%(全国基準達成)という高い合格率を誇っている。

## 高い合格率誇る

日建学院

### テレビ講座等の受講生募集

鹿児島法人会七ツ島支部

玉くしを捧げる石塚支部長(左) 栄を祈願した。鹿児島市の七ツ島で

## 縄文の聖杯披露式典・引渡し式

### 青少年育成の象徴に



式典では、福平小ウィングバンドの国家斉唱の後、石塚支部長が「縁あってこの地に立地している企業群は、福平校区民の心の故郷で父島の上に文化的遺産の草野貝塚の土器を象徴したモニュメントを建立することで校区民との友情を温め、伝統、文化を育む青少年の育成に役立てば」と挨拶。

## 初の豊フォーラム

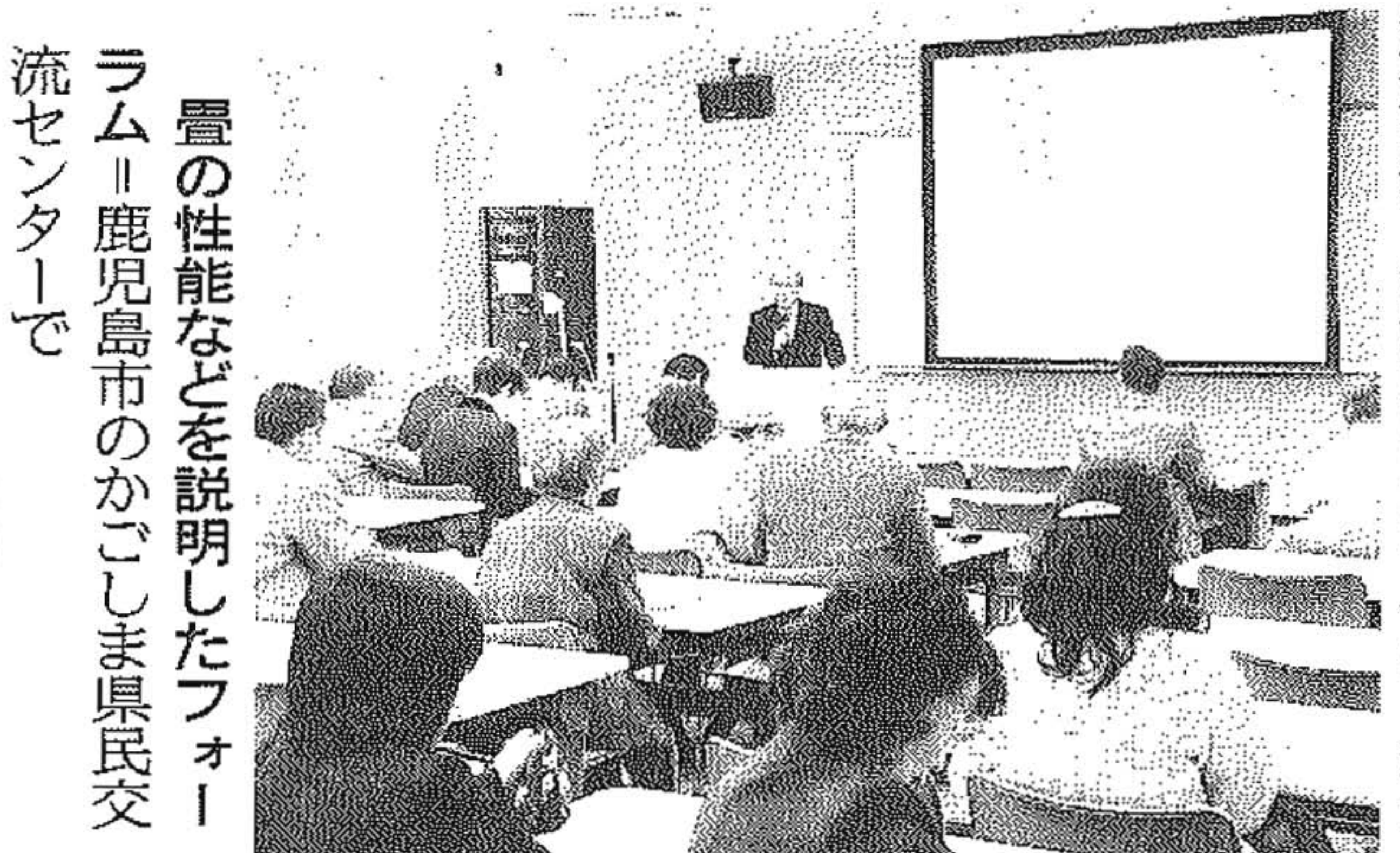
### 豊の知識深める

県豊工業組合

県豊工業組合(増田勇理事長)主催の第1回豊フォーラムが18日、鹿児島市のかごしま県民交流

センターで開かれた。同日は、関係者ら約40人が参加し、増田理事長が豊の歴史や性能等について講演を行い、参加者は熱心に聴講していた。

同フォーラムは、豊を広く知ってもらおうと開催されたもの。冒頭、増田理事長が「豊について消費者にしっかり説明することが消費の拡大につながる。そのためには、われわれが深く知識を持つことが大切。初めての試みですが、少しでも多くの人に豊を理解していただければ」と挨拶。



豊の性能などを説明したフォーラム。鹿児島市のかごしま県民交流センターで

衛生、耐久性、経済性などの性能を詳説。このほか、稲わら畳床の性能やいぐさの機能などについても解説した。

この中で増田理事長は「いぐさは空気清浄などの機能を持つており、シックハウスの原因となっている化学物質の除去もでき、改めてその優れた機能が見直されている」などと話した。

## 足場先行工法学ぶ

建築防犯支部(川畑俊彦支部長)は18日、鹿児島市の県建築会館で木造家屋等低層住宅建築工事安全対策推進事業として、教育研修会を開いた。同日は、現場責任者ら約30人が参加して足場先行工法に関する知識などについて学んだ。



熱心に聴講する参加者。鹿児島市の県建築会館で

木造家屋等低層住宅建築工事は、災害発生件数から考えて、墜落災害を防止することが最も重要

「足場先行工法の普及、定着を図り、企業、現場、労働者の自主的な安全衛生管理の向上につなげていただきたい」と語った。

研修会終了後、受講者に修了証書が交付された。

鹿児島法人会七ツ島支部(石塚俊雄支部長)は19日、鹿児島市の七ツ島で「縄文の聖杯(モニュメント)」披露式典及び引渡し式を開き、同支部会員や福平校区あいご会など関係者ら約100人が参加して、地域の発展を祈った。

同モニュメント建立は、「七ツ島大明神」の倒れた鳥居に代わる復元の推進と同支部の立地企業としての地域貢献、七ツ島(父島)の地名を継承していきたいという福平校区民の強い願いなどから実現した。

同日はまず、福平小児童4人によるモニュメント除幕の後、石塚支部長がモニュメントに刻まれた「地域に対する誇りや愛着を醸成する役割を担うの神事を行った。その後、関係者が次々と玉くしを捧げて七ツ島地区の繁